

**【調査票 1】**

令和 2 年度開催の役員会の開催状況及び役員の出席状況

**【調査票 2】**

県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：（公財）愛媛県スポーツ振興事業団）

	開催日	5月28日	3月16日					出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	対面	対面						
役員	理事A	○	○					100%	
	理事B	○	○					100%	
	理事C	○	○					100%	
	理事D	×	○					50%	
	理事E	○	○					100%	
	理事F	×	—					0%	年度途中退任
	理事G	○	×					50%	
	理事H	○	○					100%	
	理事I	—	○					100%	年度途中就任
	監事A	○	×					50%	
	監事B	○	○					100%	

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名：(公財)愛媛県スポーツ振興事業団)

#### 質問 1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

理事長については、重要会議、重要案件の都度、事務局の報告、相談に対し、的確な判断をもらい、常務理事については、愛媛県武道館に常勤し、日々の業務を執行するとともにスポーツイベントなど諸会議に出席し、特命担当理事については、これまでの豊富な実績とノウハウを発揮し、スポーツイベント等の誘致に積極的に取り組んでいる。

また、令和2年度当初より、新型コロナウイルスの影響による減収への対応方針や経営方針について常務理事が取りまとめ、理事会開催の都度理事に報告し組織の安定的な運営を図った。

#### 質問 2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により出張できなかったが、今年度は武道館の現場の責任者である企画管理課長をSPORTEC実行委員会主催のSPORTEC2021に派遣し、デジタル化時代に対応した経営戦略や安定したスポーツ施設管理方法を習得した。



## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:公益財団法人愛媛県文化振興財団)

#### 質問 1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

定款に理事、監事の職務権限規程を設け、職務権限を定めるとともに、外部人材を選任しており、客観的な視点を取り入れることにより、ガバナンスの強化及び議論の活性化を図っている。

監事に税理士が就任し、財団経営を民間の目線で評価している。特に、近年は、県民文化会館の改修や新型コロナの影響など様々な要因で赤字決算となっており、改善策として収益事業を強化すべきとの指導を受けながら、対応に取り組んでいる。

また、県庁主管課とともに財団の協賛企業獲得にも力を入れ、理事長の協力も得ながら財務の改善に取り組んでいる。

#### 質問 2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

財団管理職(部長)が、中四国の公立文化施設の代表として、(公社)全国公立文化施設協会の経営環境部会に所属し、全国の会館とともに、会館の運営改善策や地域文化活性化方策等の意見交換を行い、これらの場を通じて管理能力の向上を図っている。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：（公財）えひめ女性財団）

	開催日	R2.5.29	R3.3.12					出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	対面	対面						
役員	理事A	○	○					100%	
	理事B	○	○					100%	
	理事C	○	○					100%	
	理事D	○	○					100%	
	理事E	○	○					100%	
	理事F	○	○					100%	
	理事G	○	×					50%	
	理事H	○	○					100%	
	理事I	×	○					50%	
	理事J	×	○					50%	
	監事A	×	○					50%	
	監事B	○	○					100%	

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名：(公財)えひめ女性財団)

#### 質問1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

(目標の共有と役割区分)

えひめ女性財団の役員は、次の3つのカテゴリー(①学識経験者②経済・産業界③各種団体の長等)から選出した10名の理事と2名の監事で構成し、男女共同参画社会の形成を共通目標に、様々な視点から意見を聴取し財団のマネジメントに役立っている。主に、企業の経営者及び労働者としての立場からは、効率的かつ健全な予算運営、安全・安心な施設運営、施設貸館収入の維持確保等に関する事を、また、働く女性や各種団体のリーダー等からは、啓発事業や相談事業等の内容や実施方法、効果的な情報発信等に関する事についての指導・助言を頂いている。

(数値目標の設定とマネジメント力の向上)

貸館利用収入や経費節減等収支予算に関する事については、数値目標を掲げ運営に努める一方で、男女共同参画意識の浸透や成果など目標の数値化が難しい項目については、セミナー等意識啓発事業の実施場所や回数、参加人数等を目標に設定し、それぞれの目標に対する意見や達成に向けたアドバイスを頂くなど、目標の数値化によるマネジメント力の向上を図った。

(Withコロナを見据えた運営)

令和2年度においては、各種事業の縮小、中止や貸館利用料の減収等、財団運営は結果的に新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受けたが、感染が拡がりをみせる中、財団運営の維持回復を見据えて、貸館施設の利便性向上に向けたオンラインやハイブリッド型の貸館利用形態に対応できる設備面(ケーブル配線の追加、機材の購入等)の改善をできる限り早く実施することや、各種事業の実施については、感染防止対策を徹底するとともに、Withコロナに順応した実施方法(対面、オンライン、ハイブリッド)を適宜選択すること等を理事会で早期に協議し実行した。

#### 質問2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

(意識の醸成と知識の習得)

役員は、様々な分野で活躍されているが、男女共同参画の視点をもって指導・助言いただけるよう財団公募事業の審査員に登用するなど、役員と職員が一体となり、それぞれの意識の醸成を図った。管理職においては、関係機関が実施する研修等へ参加したほか、県が設置する各委員会や審議会の委員として、また、企業や自治体が主催する講座やセミナーに講師・アドバイザーとして出席し、与えられたテーマを男女共同参画の視点から考察し指導・助言等を行うため、日頃から自己研鑽を図り知識習得に努めている。

(人材資質の向上と組織力の強化)

財団は、事務局、男女共同参画センター、性暴力被害者支援センターの3つの組織から構成されており、特に研修業務、相談業務、支援業務においては、男女共同参画やジェンダーの視点に加え、数多くの専門的な知識やノウハウを要するものであるため、業務の主となる職員を、それらを習得できるセミナーや研修等に積極的に参加させ、担当職員の資質の向上と組織力強化に向けた指導助言を行っている。





## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:一般財団法人愛媛県廃棄物処理センター)

#### 質問 1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

定款において、理事及び監事の職務及び権限を定めるとともに、一般財団法人愛媛県廃棄物処理センター処務規程を設け、業務執行理事(専務理事)の専決事項を定めることにより、役割分担を図っている。

#### 【専務理事の専決事項の一例】

- ・文書に関する事務
- ・組織及び人事管理に関する事務

#### 質問 2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

特になし

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：公益財団法人伊方原子力広報センター）

	開催日	4月1日	4月14日	5月13日	5月28日	7月9日	12月3日	3月8日	出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	書面	書面	対面	対面	書面	書面	対面		
役員	理事A	○	○	○	○	○	○	○	100.0%	
	理事B	○	○	○	○	○	○	○	100.0%	
	理事C	○	○	×	○	○	○	×	71.4%	
	理事D	×	×	○	○	○	○	○	71.4%	4/16交代
	理事E	○	○	○	○	○	○	○	100.0%	
	理事F	○	○	○	○	×	○	○	85.7%	7/14交代
	理事G	○	○	○	○	○	○	○	100.0%	
	理事H	○	○	○	○	○	○	×	85.7%	3/12交代
	理事I	○	○	○	○	○	○	○	100.0%	
	監事A	×	×	○	×	○	○	×	42.9%	4/22交代
	監事B	○	○	○	○	○	○	×	85.7%	3/12交代
	監事C	×	×	○	○	○	○	○	71.4%	4/16交代

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:公益財団法人伊方原子力広報センター)

#### 質問1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

「定款」及び「公益財団法人伊方原子力広報センター理事会運営規則」で理事・監事の職務及び権限を定めるとともに、「公益財団法人伊方原子力広報センター処務細則」を設け、業務執行理事の専決事項を定めて役割分担の明確化を図っている。

(参考)業務執行理事の専決事項

- ・職員の事務分担、予算の流用、予算の執行に関すること 等

#### 質問2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

特になし



## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名: えひめ産業振興財団)

#### 質問 1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

- ・県内金融機関や経済団体の役員を理事及び監事として迎え、それぞれの専門分野の知見から財団の経営に関する意見をいただいている。
- ・業務執行理事として、専務理事(県職員OB)及び常務理事(県派遣:次長級)を置いているが、専務理事が総務企画部長を、常務理事が産業振興部長を兼務し、内部管理を分担している。
- ・理事会では、活発な議論ができるように、可能な限り事前に資料を配布し、議事の進行の円滑化に留意している。
- ・監事の円滑な業務を支援するため、毎年監査業務とは別に、監査法人、監事、財団担当職員が参加する意見交換会を開催することで、監事や担当職員のスキルアップに努めている。
- ・常務理事の席を一般職員の執務室と同じ部屋に配置することで、組織の風通しを良くするとともに、組織マネジメントが円滑になるよう努めている。

#### 質問 2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

当財団では例年以下の外部研修に職員を派遣し、財務管理や事業収益改善に係るプロパー職員の事業スキル向上に努めてきているところ。

上位層のマネジメント力の向上に関しては、財団課長級職員を管理者研修①に派遣するとともに、令和3年度には元県公営企業管理者を執行理事に迎え、病院経営で培った知識・経験を活かした赤字原因の精査等を行っており、今後とも経営体質の改善等に向けて取り組んでいきたい。

- ①全国中小企業振興機関協会主催の初任者研修や管理者研修
- ②全国中小企業振興機関協会主催の債券管理研修等各種事業研修
- ③日本立地センター主催のインキュベーションマネージャー養成研修
- ④全国公益法人協会主催の法人運営等各種研修
- ⑤会計監査法人主催の会計関連各種研修
- ⑥証券会社主催の資金運用等研修
- ⑦労働局や年金機構主催の労務管理関連説明会

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：公益財団法人松山観光コンベンション協会）

	開催日	5月18日	6月3日	2月15日	3月26日			出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	対面	書面	書面	対面・リモート併用				
役員	理事A	○	○	○	○			100%	
	理事B	○	○	○	○			100%	
	理事C	○	○	○	○			100%	
	理事D	○	○	○	×			75%	
	理事E	○	○	○	○			100%	
	理事F	×	○	○	○			75%	3/26リモート出席
	理事G	○	○	○	○			100%	
	理事H	○	—	—	—			100%	6/3付辞任
	理事I	○	○	○	○			100%	
	監事A	○	○	—	—			100%	2/15付辞任
	監事B	○	○	○	○			100%	
	監事C				○			100%	2/15付就任

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:公益財団法人松山観光コンベンション協会)

#### 質問 1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

会長:代表理事として、法人を代表し、その業務を執行する。

具体的には、組織戦略や事業戦略の検討、定款等変更の検討、重大なトラブルへの対応、人事採用の最終決定など

副会長:会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長がかけたときは、その職務(代表権に係るものを除く)を代行する。

具体的には、会長不在時の儀式的行事への代理参加など

専務理事:会長及び副会長を補佐し、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。

具体的には、通常業務における外部との交渉、顧客・取引先・金融機関との交渉、会議への代理出席など

監事:理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

いつでも理事及び使用人に対しての事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況を調査する。

具体的には、決算時の定期監査など

・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施が難しい事業については、事務局で熟慮したうえで、専務理事が中止等を判断し、会長に説明・報告を行うなど、組織の運営において素早い判断を求められる場面が多くあった。

・理事会開催においては、出席する理事・監事の利便性等を考慮し、リモートでの開催ができるように進めていたが、対面での開催を望む声も多く、対面とリモートのハイブリッドでの開催を実施した。

#### 質問 2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

管理職に対しては、市から出向の職員は市主催の研修等に参加してスキルアップを図る。

プロパー職員に関しては、会議所や民間企業等が開催する研修会等に職務として参加させて、スキルアップに取り組んでいる。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：公益財団法人愛媛県国際交流協会）

	開催日	5月28日	6月15日	12月22日	3月25日			出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	書面	書面	書面	リモート(Web)				
役員	理事A	○	○	○	○			100%	
	理事B	○	○	○	○			100%	
	理事C	○	○	○	○			100%	
	理事D	○	○	○	○			100%	
	理事E	○	○	○	○			100%	
	理事F	○	○	○	○			100%	
	理事G	○	○	○	○			100%	
	理事H	○	○	○	×			75%	
	理事I	○	○	○	×			75%	年度途中で理事1名の交代あり
	監事A	○	○	○	○			100%	
	監事B	○	○	○	×			75%	



## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:公益財団法人愛媛県国際交流協会)

#### 質問 1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

理事長、副理事長を法人法上の代表理事とし、専務理事を業務執行理事とすることを定款に定めている。また、その執行内容については、毎事業年度4か月を超える間隔で2回以上開催される理事会に報告している。

事業計画に沿った通常の事業執行は専務理事が執行管理しているが、財団の運営上重要な判断が必要なものは専務理事が理事長に面会し説明の上判断いただくこととしている。特に超低金利の中難しい舵取りが必要となっている基本財産の運用については、理事会に諮る前に金融の専門家である理事長(愛媛銀行会長)に伺いながら適切な執行に努めている。

昨今深刻の度を増している新型コロナ禍の影響については、令和2年3月及び令和2年6月の理事会・評議員会が書面によるみなし開催となったが、理事会・評議員会のチェック機能を確保するため令和3年3月及び6月の理事会はオンラインで開催し理事の意見を聞く場を設けた。(評議員会は書面決議)また、事業執行状況については、理事長が把握できるよう半期終了後に事業中間報告を行うようにし、透明性の高い業務運営に留意している。

#### 質問 2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

低金利の中財団経営が厳しいことから専務理事は証券会社が主催する法人経営セミナーなどに極力参加し情報を収集している。また個人で日本経済新聞電子版を購読し日頃から経営知識の涵養に努めている。

令和3年度に新たに県から派遣された課長は、県が実施する令和3年5月に「新任係長研修」を受講し、リーダーシップ・業務の管理監督能力の向上を図った。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他(年度途中の就退任等)：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：えひめ農林漁業振興機構）

	開催日	令2.4.1	令2.5.29	令3.3.24				出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	書面	書面	対面					
役員	理事A	○	○	○				100%	
	理事B	○	○	○				100%	
	理事C	○	○	○				100%	
	理事D	○	○	×				67%	
	理事E	○	○	×				67%	
	理事F	○	○	○				100%	
	理事G	○	○	○				100%	
	理事H	○	○	○				100%	
	理事I	○	○	—				100%	役員交代
	理事J	—	—	×				0%	
	監事A	○	○	○				100%	
	監事B	○	○	○				100%	

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:えひめ農林漁業振興機構)

#### 質問1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

平成26年4月、農地中間管理事業の実施に伴い、(公財)えひめ農林漁業振興機構に名称変更した際に、理事長を常勤とするとともに、平成27年9月には、役員を過半数を「経営に関して実践的な能力を有するもの」に見直し、農業経営に関して知識・経験を有するものを理事に、法人の会計実務に詳しい税理士を監事に選任しており、専門的かつ客観的な視点を取り入れることにより、議論の活性化を図っている。

#### 質問2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

理事長は、当機構が事業実施する箇所の現地調査を毎年度行うことにより、実践的な知識を習得するなど、マネジメント力の向上を図っている。

また、管理職である事務局長においては、現地調査を行うとともに、(公社)全国農地保有合理化協会主催の都道府県農業公社等法務・経理研修会等に派遣することにより、事業にかかる知識の習得と管理能力の向上を図っている。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：公益社団法人愛媛県園芸振興基金協会）

	開催日	8月27日	1月29日	3月22日	4月21日	6月21日	出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	対面	書面	書面	書面	書面		
役員	理事A	○	○	○	○	○	100%	
	理事B	○	○	○	○	○	100%	
	理事C	○	○	○	○	○	100%	
	理事D	○	○	○	○	○	100%	
	理事E	○	○	○	○	○	100%	
	理事F	○	○	○	○	○	100%	
	理事G	○	○	○	○	○	100%	
	理事H	○	○	○	○	○	100%	
	理事I	○	○	○	—	○	100%	4/21 理事交代 出席率:4/21を除く
	理事J	×	○	○	—	○	75%	4/21 理事交代 出席率:4/21を除く
	理事K	×	○	○	—	○	75%	4/21 理事交代 出席率:4/21を除く
	理事L	×	○	○	—	○	75%	4/21 理事交代 出席率:4/21を除く
	理事M	○	○	○	○	○	100%	
	理事N	○	○	○	○	○	100%	
	理事O	×	○	○	○	○	80%	
	監事A	○	○	○	○	○	100%	
	監事B	○	○	○	○	○	100%	
	監事C	○	○	○	○	○	100%	

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名： 公益社団法人愛媛県園芸振興基金協会)

#### 質問 1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

平成25年に公益法人へ移行するにあたり、協会の内部諸規定に理事の職務権限規程を設けており、代表理事たる会長及び執行理事たる副会長・専務理事の職務権限に基づき業務を執行する上で、外部人材として公益法人運営・会計の知識・経験を有する、公認会計士を監事に選任し、客観的な視点を取り入れることにより、ガバナンスの強化を図るとともに、適正な運営に取り組んでいる。

#### 質問 2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

労務管理の精度向上のため、現場の責任者である課長級職員を全国公益法人協会主催の社会保険研修を受講させ業務に係る専門的知識の習得を図った。



**【調査票2】**

**県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて**

(法人名:公財愛媛の森林基金)

質問1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

回答:会計処理の適正化に向けて、税理士資格を有する監事1を選任し、毎月、会計事務の指導を受けている。

質問2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

回答:該当なし

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：公益財団法人えひめ海づくり基金）

	開催日	5月29日	3月5日					出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	対面	対面						
役員	理事A	○	○					100%	
	理事B	○	○					100%	
	理事C	○	○					100%	
	理事D	○	○					100%	
	理事E	○	×					50%	
	理事F	○	—					100%	辞任
	理事G	○	—					100%	辞任
	理事H	○	—					100%	辞任
	理事I	—	×					0%	就任
	理事J	—	○					100%	就任
	理事K	—	×					0%	就任
	理事L	—	○					100%	就任
	監事A	○	○					100%	



## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:公益財団法人えひめ海づくり基金)

#### 質問 1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

平成25年の公益法人設立時に設けた定款では、理事の職務権限規程として理事長や副理事長、専務理事の職務権限を定めている。また、外部人材として学識経験を有する大学教授を評議員に選任し、客観的な視点や専門的な意見を取り入れることで議論の活発化を図っている。  
また、当法人の資金運用について、適切で効率的な運用を図るための資金運用規定を定めている。平成30年度からは、大規模な金融緩和による低金利の影響で受けた収入減対策として、特定資産に積み上げた放流事業積立資金を取り崩し、事業量の維持を図ることを理事会で決議した。

#### 質問 2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

令和元年度までは、業務執行理事である事務局長と職員が公益財団法人公益法人協会主催の会計セミナーを毎年受講し、公益法人法に基づいた会計管理のノウハウを学んだ。  
また、職員の知識や関係団体への理解を深めるために、平成30年度から水産業協同組合監査士試験を受験し、令和元年度に同資格を取得した。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：公益財団法人愛媛県動物園協会）

	開催日	R2.5.30	R2.6.18	R3.3.30				出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	書面	対面	書面					
役員	理事A	○	×	○				67%	
	理事B	○	○	○				100%	
	理事C	○	○	○				100%	
	理事D	○	○	○				100%	
	理事E	○	○	○				100%	
	理事F	○	×	○				67%	
	理事G	○	×	—				50%	R2.6.18退任
	理事H	—	○	○				100%	R2.6.18就任
	理事I	—	○	○				100%	R2.6.18就任
	監事A	○	○	○				100%	

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:公益財団法人愛媛県動物園協会)

#### 質問1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

定款第22条で、理事長、常務理事、理事の職務権限を定めるとともに、令和2年6月には外部人材として県内の経済事情や経営の実状に精通している理事1名を追加(理事長、常務理事含め計8名。)し、客観的な視点から経営に関する助言・指導を受ける体制を整えている。

#### 質問2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

特になし。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：（公財）愛媛県埋蔵文化財センター）

	開催日	R2.5.21	R2.6.5	R3.3.23				出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	対面	書面	対面					
役員	理事A	○	○	○				100%	
	理事B	○	○	○				100%	
	理事C	○	○	○				100%	
	理事D	○	○	○				100%	
	理事E	○	○	○				100%	
	理事F	○	○	○				100%	
	監事A	○	○	○				100%	

※R2.6.5の臨時理事会は、評議員会での理事改選後の、理事長、常務理事の選定

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名：(公財)愛媛県埋蔵文化財センター)

#### 質問1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

定款に役員(理事、理事長、常務理事、監事)の職務及び権限について定めがあり、理事長が法人を代表し、常務理事が通常業務の執行に当たっている。

平成24年の公益法人化の際に、理事長が従来の県教育長から考古の学識者になり、県職員OBの常務理事(兼)事務局長とともに、法人の運営を行っている。

当法人のトップマネジメントは、理事長、常務理事・事務局長(R3～総務課長事務取扱)、調査課長の3人で基本的に行っているが、毎月下旬の県所管課の職員も交えた定例会で業務の運営・遂行をマネジメントしている。

#### 質問2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

マネジメントに必要な能力としてヒューマンスキルがあげられるが、当法人では、夏・冬のボーナス支給時期にあわせて、常務理事・事務局長と調査課長の2人で全職員と個別面談を実施しており、コミュニケーションを深めることにより、トップマネジメントが円滑に機能するよう努めている。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：愛媛県暴力追放推進センター）

	開催日	6月2日	3月8日					出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	書面	書面						
役員	理事A	○	○					100%	
	理事B	○	○					100%	
	理事C	○	○					100%	
	理事D	○	○					100%	
	理事E	○	○					100%	
	理事F	○	○					100%	
	理事G	○	○					100%	
	理事H	○	○					100%	
	理事I	○	○					100%	
	理事J	○	○					100%	
	理事K	○	○					100%	
	理事L	○	○					100%	
	理事M	○	○					100%	
	理事N	○	○					100%	
	理事O	○	○					100%	R2.7.22付 役員変更
	理事P	○	○					100%	R3.9.18付 役員変更
	理事Q	○	○					100%	R2.10.29付 役員変更
	理事R	○	○					100%	R3.2.17付 役員変更
	監事A	○	○					100%	
	監事B	○	○					100%	R2.9.1付 役員変更

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:愛媛県暴力追放推進センター)

#### 質問1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

基本財産の運用収益が減少していることから、減少に対応するため令和2年度「愛媛県暴力追放推進センター寄付金取扱い規程」を理事会において決議し、年度当初より組織の安定的な運営を図った。

#### 質問2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

令和2年度新たに就任した役員1名が、所属する法人を対象とした「暴力団の現状と対策」研修に参加し、反社会的勢力との「取引リスク」「関係遮断方法」等コンプライアンス意識の向上を図った。

専務理事を「全国暴力追放推進センター」主催の「暴追センター専務理事・事務局長研修会」インターネット会議に参加させ、業務に対する専門的な知識の向上を図った。

**【調査票1】**

**令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況**

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：－】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：松山空港ビル（株））

	開催日	2020.5.15	2020.6.15	2020.9.11	2020.12.4	2021.3.12	出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	対面	対面	リモート(Web)	リモート(Web)	リモート(Web)		
役員	取締役A	△	△	△	△	△	100%	
	取締役B	○	○	○	○	○	100%	
	取締役C	○	-	-	-	-	-	6/15退任
	取締役D	-	○	○	○	○	100%	6/15新任
	取締役E	○	-	-	-	-	-	6/15退任
	取締役F	-	○	○	○	○	100%	6/15新任
	取締役G	○	○	○	○	○	100%	
	取締役H	○	○	○	○	○	100%	
	取締役I	△	△	△	△	△	100%	
	取締役J	○	-	-	-	-	-	6/15退任
	取締役K	-	○	○	○	○	100%	6/15新任
	取締役L	○	○	○	○	○	100%	
	取締役M	○	○	×	○	○	80%	
	取締役N	○	○	○	○	○	100%	
	取締役O	○	-	-	-	-	-	6/15退任
	取締役P	-	○	○	○	○	100%	6/15新任
	取締役Q	○	○	○	○	○	100%	
	取締役R	○	○	○	×	○	80%	
	取締役S	○	○	○	○	○	100%	
	監査役A	○	○	○	○	○	100%	
監査役B	○	-	-	-	-	-	6/15退任	
監査役C	-	○	○	×	○	75%	6/15新任	
監査役D	○	○	×	×	×	40%		

※新任役員の出席率は就任後の記載といたしております。



## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:松山空港ビル株)

#### 質問 1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

2007年に組織規定を設け、代表取締役社長、専務取締役、常務取締役、取締役の職務権限を定めております。

運輸、金融、マスコミ等の各分野における豊富な知見・経験を活かした社外取締役の助言・提言による経営に努めており、令和2年度からはWeb会議システムの導入により非常勤役員が出席しやすい環境を整備いたしております。

また、常勤役員は常務会を頻繁に開催するとともに、常勤役員・管理職が参加する業務推進会議を毎月開催し、実績報告・問題点の整理と原因分析・今後の対策等の問題意識と情報を共有する場を設けております。

#### 質問 2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

2020年度におきましては、常務取締役が一般社団法人全国空港ビル事業者協会が主催した「メンタルヘルスの理解増進と最近の動きを踏まえた対応」や「空港施設ユニバーサルデザインセミナー」等の受講や、一般社団法人内外情勢調査会が主催した「社会の分断と租税制度」等の講演会に出席するなどし、将来を見据えて新たな動向についても情報収集を行うとともに知見を広めております。

また、四国の3空港とWeb会議を開催して、コロナ禍で航空需要が厳しい中の各空港におけるウイズコロナ、アフターコロナをふまえた取組について情報共有を行うとともに、業務推進の参考といたしております。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：愛媛エフ・エー・ゼット株式会社）

	開催日	6月5日	6月22日	10月27日	1月26日	3月23日	出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	対面	対面	対面	対面	対面		
役員	取締役A	△	×	×	×	×	20%	
	取締役B	○	○	○	○	○	100%	
	取締役C	○	○	○	○	○	100%	
	取締役D	○	○	○	○	○	100%	
	取締役E	○	○	○	○	○	100%	
	取締役F	—	○	○	×	○	75%	R2.6.22就任
	取締役G	△	×	△	△	△	80%	
	取締役H	—	○	△	○	△	100%	R2.6.22就任
	取締役I	○	○	△	△	△	100%	R2.6.22交代
	取締役J	○	○	×	×	△	60%	
	取締役K	○	○	○	○	○	100%	
	取締役L	×	△	△	△	×	60%	
	取締役M	—	○	×	○	○	75%	R2.6.22就任
	取締役N	○	○	○	○	×	80%	
	取締役O	○	○	○	○	○	100%	
	取締役P	×	×	×	×	×	0%	
	取締役Q	×	○	×	×	×	20%	
	取締役R	○	○	○	△	△	100%	
	監査役A	△	△	△	—	—	100%	R2.11.13辞任
監査役B	○	○	○	○	○	100%		

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:愛媛エフ・イー・ゼット株式会社)

#### 質問1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

- ・常勤役員については、取締役会で決議した「組織・分掌・権限規程」により、社長、専務、常務及び他の取締役の役割を規定している。常勤役員の職務分掌は、取締役選任後の取締役会決議で都度決定している。
- ・社外役員については、県内に事業所がある主要企業の役職者から選任しており、経営の一翼を担いつつ、経営上の意思決定、経営に関する助言・指導、業務執行や内部統制の監督を客観的な立場から行っている。
- ・週に1回、常務会を開催し、常勤役員と必要に応じて管理職を中心とした社員が出席し、協議、意思決定や非定例的な事態への対応について議論し、組織に反映させる場としている。
- ・月に1回、常勤役員、管理職の社員が戦略会議を開催し、新型コロナに対応した当面の経営方針や、アフターコロナに向けた経営方針、事業戦略を役職員に浸透させる場としている。

#### 質問2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

- ・常勤役員は、現職の企業経営者や関係団体の幹部経験者であり、既に様々なマネジメント研修の経験があるため、当社で研修は行っていない。
- ・管理職については、IRC主催の「プレイングマネージャーとしての課長の役割と仕事術、チームで成果を出す!部長・課長のためのマネジメント力強化セミナー、リスクマネジメントの基本、人事考課研修(2回)、愛媛の経済・産業について、コーチングマネジメント」を過年度に全員が受講し、リーダーシップ・管理能力の向上を図っている。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：松山観光港ターミナル株式会社）

	開催日	5月20日	6月23日	11月6日	2月17日			出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	対面	対面	対面・リモー	対面・リモート併用				
役員	取締役A	○	○	○	○			100%	
	取締役B	○	○	○	○			100%	
	取締役C	△	△	○	○			100%	
	取締役D	△	△	△	△			100%	
	取締役E	△	△	○	○			100%	
	取締役F	○	○	○	○			100%	
	取締役G	○	○	○	○			100%	
	監査役A	○	○	○	○			100%	
	監査役B	○	○	○	○			100%	
	監査役C	○	○	△	○			100%	
監査役D	○	△	○	○			100%		

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:松山観光港ターミナル株式会社)

#### 質問 1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

当社では、会社の業務執行の基本方針を決定する機関として取締役会を設置しており、「取締役会規則」により運営している。

なお、当社の役員(取締役、監査役)には、行政、鉄道会社、船会社、金融機関の関係者が就任している。

令和2年度の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、密を避けるためにリモートを取締役に導入すべきとの意見が一部の取締役からあり、リモート出席が可能となるよう機器の整備等を行った。

また、コロナによりターミナルの利用客が減少し、駐車場収入の減等で経営状況が悪化したことから、経営改善方策について多様な方向から検討を開始した。

令和3年度においては

#### ・資本金の減資

資本金を6億円→1億円に減資することで、中小企業者向けの優遇措置の活用を図る

#### ・設備等更新修繕計画の策定

計画的に更新修繕を実施することにより効率化を図る

に取り組んでいるところ。

#### 質問 2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

専務取締役を愛媛経済同友会の会員としており、会員向け情報の提供を受けるとともに、会員を対象とした講演会等に出席させている。

・デジタルトランスフォーメーション(DX)に係る講演会「実践編」2021/3/4

・「ウィズ・アフターコロナ時代の地方創生と観光について」講演会 2020/11/25 など

**【調査票1】**

**令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況**

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：南レク株式会社）

	開催日	5月28日	6月23日	8月28日	12月8日	3月10日	出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	書面	書面	書面	対面	対面		
役員	取締役A	○	○	○	○	○	100%	
	取締役B	○	○	○	×	○	80%	
	取締役C	○	○	○	×	×	60%	
	取締役D	○	○	○	○	○	100%	
	取締役E	○	○	○	—		100%	9月退任→ 取締役Nへ交代
	取締役F	○	—				100%	6月退任→ 取締役Mへ交代
	取締役G	○	○	○	○	○	100%	
	取締役H	○	○	○	×	×	60%	
	取締役I	○	○	○	○	×	80%	
	取締役J	○	○	○	○	○	100%	
	取締役K	○	○	○	○	○	100%	
	取締役L	○	—				100%	6月退任
	取締役M		○	○	○	○	100%	6月就任
	取締役N				○	○	100%	9月就任
監査役	○	○	○	○	○	100%		

**【調査票2】**

**県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて**

(法人名:南レク株式会社 )

**質問 1**

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

**回答**

・社内役員については会社経営の統括管理を行い、社外取締役は客観的にガバナンスの監視監督の役割や事業、経営に関する助言・指導・承認を行っている。

**質問 2**

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

**回答:**

特になし。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団）

	開催日		R2.6.23	R2.7.21	R2.8.1	R2.9.16	R2.12.15	R3.3.22	出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	書面	対面	対面	対面	対面	対面	対面		
役員	理事A	○	○	○	—	—	—	—	100%	R2.7.31退任(理事長)
	理事B	—	—	—	○	○	○	○	100%	R2.8.1着任(理事長)
	理事C	○	○	○	○	○	○	○	100%	
	理事D	○	○	○	○	○	○	○	100%	
	理事E	○	○	○	○	○	○	○	100%	
	理事F	○	×	○	○	×	○	○	71%	
	理事G	○	○	○	○	○	○	○	100%	
	監事A	○	○	○	○	○	○	○	100%	
	監事B	○	○	—	—	—	—	—	100%	R2.6.23退任
	監事C	—	—	○	○	○	○	○	100%	R2.6.24着任



## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:愛媛県社会福祉事業団)

#### 質問1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

##### ○役員間での役割分担

理事6名のうち、理事長と常務理事が常勤で、法人全般をマネジメントしている。理事長は法人を代表し、運営方針の決定や重要事業の執行を監督している。常務理事は、主に会計分野と労務管理を担当し、収入の確認、支出管理、資金運用など会計執行、職員の採用・確保など労務管理に当たっている。

理事会は、通常、年間4回程度開催しており(令和2年度は、新型コロナ対応等報告及び予算編成のため7回開催)、常勤役員から経営状況、業務執行状況等を詳細に報告し、法人経営の確認や調整等を行っている。

##### ○マネジメントに関する工夫

当法人は、14の施設・事業所と事務局で組織しており、分散していることから、各施設・事業所の運営は施設長が責任をもって総括しているが、重要案件については、本部(常勤役員及び事務局)に適宜協議のうえ決定するなど、適正な執行管理に努めている。

毎月1回、全施設長・事業所長を本部に集め、「施設長会」を開催し、各施設・事業所の運営状況報告、課題協議を行うなど、意思疎通と情報共有を図っている(昨年度から県内の新型コロナ感染状況等により、ウェブ会議で行うこともある)。

#### 質問2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

常勤役員、施設長及び管理職員等を対象とする研修を定期的で開催するなど、マネジメント力向上のための取組みを行っている(昨年度からウェブ研修も取り入れている)。

具体的には、ハラスメント防止や年次有給休暇取得促進等、労務管理に関するセミナーの視聴、健康づくりに関するセミナーのオンライン参加、デジタルツールの活用による業務の効率化に関する研修、感染症対応BCPに関する研修等。年間2～3回程度開催。

加えて、課長級職員については、管理職職員を対象としたキャリアパス研修(全国社会福祉「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」)も実施している。

**【調査票1】**

令和2年度開催の役員会（理事会又は取締役会）の開催状況および各役員（理事・監事又は取締役・監査役）の出席状況

【出席：○、代理出席：△、欠席：×、その他（年度途中の就退任等）：—】

※開催方式は、対面、リモート（Web）、書面、対面・リモート併用、その他から選択

（法人名：愛媛県土地開発公社）

	開催日	4月1日	5月26日	3月23日				出席率 (代理出席含む)	備考
	開催方式	書面	書面	書面					
役員	理事A	○	○	○				100%	
	理事B	○	○	○				100%	
	理事C	○	○	○				100%	
	理事D	○	○	○				100%	
	理事F	○	○	○				100%	
	理事G	○	○	○				100%	
	理事H	○	○	○				100%	
	監事A	—	—	—					令和2年度は書面開催のため表決に参加していません。
	監事B	—	—	—					//

## 【調査票2】

### 県出資法人のトップマネジメントに係る取組みについて

(法人名:愛媛県土地開発公社)

#### 質問1

役員の間で、どのような役割分担がなされていますか。また、組織力を発揮するため、マネジメントに関して行っている工夫がありましたらご回答ください。

#### 回答:

平成20年度に決裁規程を改正し、昭和48年以降改正されていなかった専決事項を現状にあわせて整理統合するなど見直しを行い、事項決定等に迅速に対応できるよう改めた。当公社の役員のお多くは設立団体である愛媛県の幹部職員の充て職であり、本務を通して当公社の事業計画等に深く関わっているため、公社のマネジメントに関して各役員意向が密接に反映されている。なお、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により理事会を書面開催とし、前年度の事業実績、決算状況、次年度の事業計画、資金計画等について検討し表決を行った。

#### 質問2

役員や管理職のマネジメント力の向上に向けた取組みが行われている場合、ご回答ください。

#### 回答:

例年、理事が全国都道府県土地開発公社連絡協議会主催の総会、ブロック会議に参加し、また管理職は同ブロック会議、業務研修会に参加するなど、他府県公社から提出される懸案事項等の議題について検討し、情報交換を行うなど、マネジメント力向上を図っている。